



輝きなんせ鳥取

KINANSE TOTTORI



男性の
育児休業



ヤマタホームにてインタビュー



「輝なんせ鳥取」20年の歩み



有森裕子さん講演会

— 目 次 —

- 輝ひかりく女むすめと男おとこにインタビュー ……2P～3P
- 「輝なんせ鳥取」NEWS ……4P～5P
- 輝なんせ鳥取20周年記念事業 ……5P
- 今後の輝なんせ鳥取講座紹介 ……6P

ひとひと輝く女と男にインタビュー



今年4月より、育児休業制度の周知と、意向確認について義務化されました。

今回は社員の育児休業取得について前向きに取り組んでおられる株式会社ヤマタホームさんを訪問し、子どもの誕生に合わせて育児休業を取られたお二人と会社の方にお話を伺いました。

お一人目は第一子の誕生時に育児休業を取得された不動産営業部の信田さんです。

〇習得された経緯は？

会社から育休が取れると言われ、共働きでもあったので、妻とどうするか相談し、二か月取得しました。

〇育休中はどのように過ごされましたか？

育休中は二人で出来ることは協力して行おうと思い、昼間と夜で分担し、夜間は自分が授乳等の世話を担当していました。

〇育休中は仕事のことが 気になりませんでしたか？

上司と相談し新規のお客様をつけないなど調整を行いました。担当者へ直ぐ相談し手配してもらったことで快く取って良いと言われ、休暇中の仕事については特段気にすることなく二か月取ることが出来ました。

〇取得してみてどうでしたか？

取ってみて気付いたことは、一人目だったので、取っていなかったら、妻が一人で全てやっていた大変だったろうと思いました。妻からも取って良かったと言われ、また次も出来れば取りたいと思っています。

お二人目は第三子誕生時に一か月間育児休業を取得されたクローバー住工場の店長の山内さんです。

〇習得された経緯は？

会社から育休取りますかとの話があり、男性も取れるならと取りました。二年前に東京から鳥取へ移住しました。東京では男性が取ったということを聞いたこともありませんでした。思えば妻の負担が大きかったと思います。

〇習得してみてどうでしたか？

取って良かったことは、育休中は家族とゆっくり過ごせました。育休後は元の生活に戻ったので、日課として子ども三人を保育園へ送り、短い時間で接する中身を濃くしたいと思っています。

〇育休を取ることで仕事に対しては？

職種にもよると思いますが、営業職なので、誰かに頼みにくく、仕事のことはずっと気になっていました。会社と相談して、育休の条件の中で週二日勤務し、仕事をやりつつ、休みを取るという形で取得しました。

〇今後取られる方へのアドバイスは？

男性の育児休業についてメディアも取り上げ、取れる環境に社会全体が動いているのは感じますが、抱えている仕事をどうするか悩むので、任せる体制があれば、取りやすいと思います。

仕事面で大変なところもありますが、子どもが生まれたときに家族と過ごす時間は代えがたいものなのでサポートを使って皆さんにも取ってほしいと思います。



○育児休業の取得促進について会社の総務担当の方にも伺いました。

取得対象者の情報を基に個人面談を行っています。特に仕事と育休のバランスの取り方、計画等事前準備が必要となります。育休を取ることで収入面での不安がないように制度説明を十分にしてお互いにあった取り方を提案しています。今後も使える制度は積極的に男性、女性隔たりなく使ってもらいたいと考えています。社員に制度を周知していくことが大切で、さらに実体験を知ってもらうことで、制度を利用した人に対し仕事や家庭環境への配慮もし易くなります。

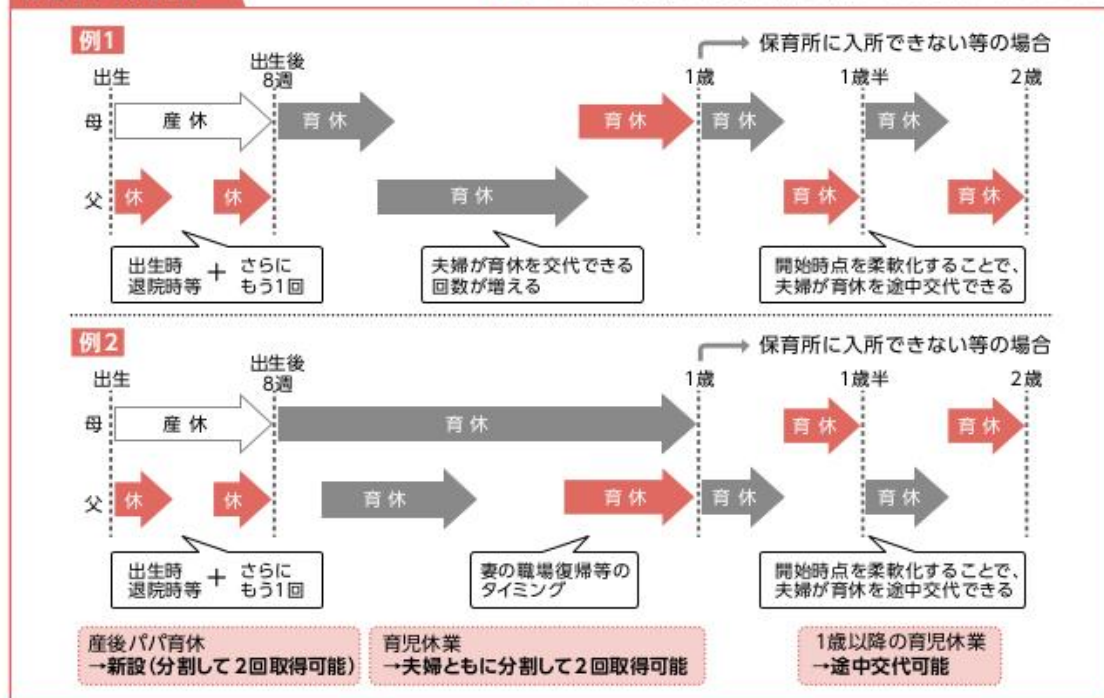
女性の育休、男性の育休の事例が増えていくと今後に向けて社員個々に合わせた取り方が見えてきます。また、子どもの看護休暇を有給にすることで休みを取りやすくすると共に、男性にも看護休暇を取るよう勧めています。



改正育児・介護休業法のポイント

令和4年10月1日～

→ ピンク色の矢印が、今回の改正で新たにできるようになることです



※1歳以降の育児休業が、他の子についての産前・産後休業、産後パパ育休、介護休業または新たな育児休業の開始により育児休業が終了した場合、産休等の対象だった子等が死亡等したときは、再度育児休業を取得できます。



「家事シェアセミナー」 家事は家族をつなぐもの！

～目からウロコのハッピー家事シェアのコツ～

〈鳥取県男女共同参画センターとの共催〉

令和4年6月18日(土)
鳥取市民交流センター

講師：吉井 和美さん
ライオン(株)リビングケアマイスター
講師：杉山 錠士さん
NPO法人ファザリング・ジャパン

家庭内で、主に家事を担っている人なら一度は考えた事があるでしょう、「家族で家事をシェアできたら!」と。けれど、仕事や勉強に忙しいと言われれば、自分が頑張ろう!と思っているかもしれません。そんな思いを変える今回のセミナーでした。

講師は、ライオン(株)のリビングケアマイスターの吉井和美さんと、NPO法人ファザリング・ジャパン会員の杉山錠士さん。

「あなたにとっての家事とは?」と、考え方の根っこから掘り起こし、効果的な家事の方法をアドバイス。

今回の主な家事テクは、「お風呂掃除」。ライオンが実施したアンケートでは、男女で家事への考え方に大きく差が出たのは、「お風呂掃除」。女性は、「お風呂掃除がめんどろ」に対し、男性は、「家事の中ではお風呂掃除に自信がある」という結果。今回、セミナー参加者の多くは、おそらくは家庭内で家事を7割8割負担されている女性が多数でしたが、夫婦での参加や、男性一人での参加もありました。人によって家事のポイントが違う事を理解すれば、やり方が違うとイライラする事もなく、お互いの家事を補い合えるかもしれません。

生活に欠かせない、「家事」。けれど、最も身近だからこそ、暗黙の了解で、誰かに負担が偏ってしまっているのかもしれません。家事シェアの基本は、まず、家族内のコミュニケーションから! 家事について、家族と話しをしてみませんか。



起業女子のための SNSビジネス活用講座

～SNSを活用して発信、
マーケティングに活かそう～

令和4年6月25日(土)
男女共同参画センター

講師：山崎尚子さん
[RED WEST代表]

日常生活に欠かせなくなっているSNS。仲間との交流ツールとして活用するだけでなく、今や、ビジネスでも必要不可欠です。わたしたちは、初めて行くお店や会社がどんな所なのか、まずはSNSで調べてから行くクセがついているのではないのでしょうか。それならば、運営する側は、より多くのお客様を得るために、他社とは違うアピールをしなければ、多くのSNSコンテンツの渦の中にまぎれてしまいます。

講座では、インスタグラムを効果的に活用しながら、エステサロン経営とホームページ制作会社を運営されている、RED WEST代表の山崎尚子さんに、実践的なSNS活用術を教えていただきました。

自分のお店や会社のお客様へ、商品を、お店を、どんな風に見られたいのかを明確にし、フォロワーを分析したり、“映える”写真の撮り方のコツを教わったりと、今日から使える実践的な内容でした。受講者からの多くの質問にも丁寧に回答され、鳥取の企業女子のスキルアップへと繋がったのではないのでしょうか。

「輝なんせ鳥取」 開設20周年記念事業

平成14年7月に鳥取市男女共同参画センター「輝なんせ鳥取」を開設して、今年で20周年。

7月24日(日)に「輝なんせ鳥取」開設20周年記念事業を鳥取県立生涯学習センター「県民ふれあい会館」にて開催しました。

今後さらに多くの皆さまに当センターをご活用いただきたいと思います。



青翔開智中学校・高等学校生徒さん発表の様子

「輝なんせ鳥取の歩み」上映から始まり、青翔開智中学校・高等学校生徒による「男性育休義務化の是非をテーマとしたディベートの授業を通して」の発表。



有森裕子さん

そして有森裕子さんを講師にお迎えして、ご講演いただきました。演題の「よろこびを力に…」のとおり、マラソン選手としての半生を振り返り、「応援」を力に変えることが出来た現役時代、応援する側も「応援」で力をもらうことが出来ること、自分の存在意義を確認することの大切さ、など、元気とパワーが出てくるお話でした。



会場の様子

会場では、輝なんせ鳥取パネル展、スウェーデンのパパたち写真展も同時開催しており、多くの方が足を止めて見ておられました。



輝なんせ鳥取パネル展



スウェーデンのパパたち写真展

* 今後の輝なんせ鳥取講座 *

日程	講座名	場所	講師	定員
10月15日(土) 10:00~11:30	子どもの人権講座 ～小さな心の叫びをきき取ろう～	男女共同参画センター 研修室	(福)鳥取こども学園 子ども家庭支援センター 「希望館」所長 山中 八寿子 さん	24名
10月22日(土) 10:00~11:30	男女共同参画入門講座 ～男性目線の男女共同参画～	男女共同参画センター 研修室	(公財)鳥取市人権情報センター 研究員 田川 朋博 さん	24名
11月5日(土) 10:00~11:30	女性視点で考える防災講座③ ～女性・要配慮者が避難所で 安全・安心に過ごすためには～	男女共同参画センター 研修室	鳥取震災支援連絡協議会 事務局長 佐藤 淳子 さん	24名
11月26日(土) 10:00~11:30	女性の法律相談講座 ～お困りごとの窓口紹介～	男女共同参画センター 研修室	法テラス鳥取 事務局長 高橋 秀明 さん	24名

新型コロナウイルス感染症には感染防止対策を行いながら開催します。
どなたでもお気軽にお申し込みください。

* 新規購入図書 *

- ★『認知症の歩き方』(寛 裕介 株式会社ライツ社)
- ★『こどもジェンダー』(シオリーヌ ワニブックス)
- ★『夜明けのすべて』(瀬尾まいこ 水鈴社)
- ★『どこでも成果を出す技術』(沢渡あまね 技術評論社)
- ★『おうち性教育はじめます』(フクミマチ KADOKAWA)
- ★『介護のうしろから「がん」が来た!』(篠田節子 集英社)
- ★『明日をひらく言葉』(やなせたかし PHP研究所)
- ★『100歳が聞く100歳の話』(日野原重明 実業之日本社)
- ★『女たちのポリティクス』(ブレイディみかこ 幻冬舎)
- ★『老いの福袋』(樋口恵子 中央公論社)
- ★『「自分」を生きる』(坂東真理子 あさ出版)



編集後記

鳥取市男女共同参画センター「輝なんせ鳥取」開設20周年記念という年に、編集委員にチャレンジしてみることになりました。以前より興味のある事でしたが、日常の忙しさに紛れ挑戦を後回しにしていました。この機関紙を読まれた方一人一人が、何か新しい一歩を踏み出せるような情報をお届けしていけたらと思っています。みなさん、一緒に、「来なんせえ!」(編集委員 T)

鳥取市男女共同参画センター 「輝なんせ鳥取」

〒680-0822
鳥取県鳥取市今町二丁目151 (丸由百貨店5階)
TEL / FAX (0857) 24-2704
メール: danjyo-center@city.tottori.lg.jp
鳥取市ホームページ: <http://www.city.tottori.lg.jp/>



HP

Facebook

